

会長 久峩十三牛 (852-3596)

土橋園芸クラブ便り(令和2年度第12報)

スローガン: "土橋を緑豊かで花いっぱいの街へ"

コンセプト:美しい花とみどりで癒される環境作り

会員モットー:「楽しく ゆっくり 元気で」活動



1. 土橋園芸クラブ及び土橋矢上クラブ報告

このところの暖かい春の訪れと、適宜な雨にも恵まれ、各花壇とも春の盛りに向けて次第に色彩豊かな花園に育ちつつあります。チューリップも青い芽を出してきました。 縄文のゆらぎ移転後に植え付けた花たちも、花壇らしく育ってきました。

有志の方(横山さん、益子さん、原田さん、塩原さん、大久保さんなど)の熱心な 剪定作業や草取り作業のおかげで雑草やごみの無い綺麗な花壇が展開しています。







モニュメント周辺

7 丁目公園花壇

矢上川花木園

今年も例年通り、東名花壇、7丁目公園花壇、矢上川花木園の三か所を「花と緑のコンクール」に応募すべく準備中です。4月初旬には一斉の草取りを予定します。

2. _ <u>土橋会館</u>

新型コロナ感染対策のための非常事態宣言が発令されたことに伴い、土橋会館が3月7日まで閉鎖されます。

土橋会館は畳の部屋を板張りにするフローリング工事が完成、廊下との間仕切りドアもリニューアルされました。

3. おしゃべりサロン

非常事態宣言が解除される前提で3月17日(水)の午後1時半よりおしゃべりサロンを開催します。今回は1月に予定していた映画『蝉しぐれ』

を楽しみます。

藤沢周平原作、市川染五郎、木村佳乃主演の人情時代劇。舞台は江戸時代の東北の小さな藩。15歳の文四郎は、下級武士の義父・助左衛門を手本に剣術と学問に励んでいたが、父が藩の世継ぎを巡る陰謀に巻き込まれて切腹を命じられ、文四郎の生活は激変する

文責 幹事 : 老門 泰三

メール: taizo-oikado@docomo.ne.jp

携帯電話:090-2523-7588

